

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里

作成日: 令和 3 年 8 月 25 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在は新型コロナウイルス対策の為、内部職員のみで開催し、書面で外部委員へ報告しているが、新型コロナウイルス収束後には、参加委員の増員を図り、ホーム運営や地域貢献にも繋がる会議運営を目指していく。	元家族や出入りの薬局の薬剤師、訪問歯科の歯科衛生士等、毎回でなくても色々な人が参加し、関わりを持つ事で会議の活性化を図り、会議を通して東山の里の応援団を増やしていく。	12ヶ月
2	13	人権尊重	職員一人ひとりの希望や能力に合わせた働き方が出来るように配慮し、職員は定着しているが、新人職員の確保、育成を視野に入れ、職員の能力を正當に評価し、処遇に反映させる仕組みを作っていく。	人事考課制度を取り入れ、年2回の自己評価と上司との面談で自らを振り返る機会を設け、向上心を持って働ける環境を整えていく。また、公正な評価が職員の処遇に反映され、職員のモチベーションに繋がっていくような仕組み作りを提案していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。